

新型コロナウイルス感染症対応についての確認事項（小山工業高等専門学校）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
4月11日～4月15日を遠隔授業トライアル期間として運用し、学生のアクセス状況に問題がないことを確認したうえで、4月18日から本格的にオンライン授業を実施した。	C-1-01 「令和2年度年間行事予定表」
	C-1-02 「学事日程等の変更について」
オンラインでは実施困難な実験・実習形式の授業については、学生を各曜日でクラスごとに分散登校させる時間割を作成することで、対面形式での授業を実現した。	C-1-03 「令和2年度前期時間割（分散登校対応）」

2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
各家庭での通信環境調査を実施し、配慮が必要な学生の把握と支援に努めた。	C-2-01 「通信環境調査結果」
オンライン授業をスムーズに実施するために、MS365の利用方法について学生にガイダンスを行った。	C-2-02_「ガイダンス用説明資料」（非公表）
家庭にオンライン講義を視聴できるWIFI環境がない学生のために、教室を開放した。	資料なし
後援会からフェイスシールドとアルコール消毒液の寄付をいただいた。	資料なし

3. 新型コロナウイルス感染症に対応して、寮における安全対応について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
手指の消毒・不織布マスクの装着・換気を徹底した。	C-3-01 「コロナウィルスと上手に付き合うために2021（小山高専学生寮版）」
	C-3-02_「小山高専青嵐寮 寮生活マニュアル暫定版（新型コロナウイルス感染対策対応版）」（非公表）
三密を避け、ソーシャルディスタンスを取り、大声を出さないようにした。	C-3-01 「コロナウィルスと上手に付き合うために2021（小山高専学生寮版）」
	C-3-02_「小山高専青嵐寮 寮生活マニュアル暫定版（新型コロナウイルス感染対策対応版）」（非公表）
学生に、朝と夜に検温報告をし行動記録をつけさせるようにした。不要不急の外出は避ける。感染リスクの高いアルバイトは控えるよう指導している。	C-3-01 「コロナウィルスと上手に付き合うために2021（小山高専学生寮版）」
	C-3-02_「小山高専青嵐寮 寮生活マニュアル暫定版（新型コロナウイルス感染対策対応版）」（非公表）
寮部屋について、できる限り個室で対応、二人部屋の場合は換気・消毒をこまめに行い、マスクを着用する。	C-3-01 「コロナウィルスと上手に付き合うために2021（小山高専学生寮版）」
	C-3-02_「小山高専青嵐寮 寮生活マニュアル暫定版（新型コロナウイルス感染対策対応版）」（非公表）

<p>食堂の入室時は手指の消毒を必ず行う。食事はローテーションで人数制限をし密にならないようにする。食堂での密を避けるため、朝食・昼食は弁当にし自室で食べる。夕食の食事中は、対面での飲食を禁止・黙食を徹底させる。</p>	<p>C-3-01 「コロナウィルスと上手に付き合うために2021 (小山高専学生寮版)」</p>
<p>入浴は、ローテーションで人数制限をし密にならないように利用する。浴槽での対面を避けるためシャワーのみの利用とする。発声は禁止。</p>	<p>C-3-02_「小山高専青嵐寮 寮生活マニュアル暫定版（新型コロナウイルス感染対策対応版）」（非公表）</p>
<p>点呼は発声禁止。居室に待機しノックにより確認。点呼時間は全学年20時とする。</p>	<p>C-3-01 「コロナウィルスと上手に付き合うために2021 (小山高専学生寮版)」</p>
<p>洗面所・トイレ・捕食室等の共用部分は複数人での使用を避け、使用後は必ず消毒する。ゴミ出し・清掃時の手洗い・うがい。</p>	<p>C-3-02_「小山高専青嵐寮 寮生活マニュアル暫定版（新型コロナウイルス感染対策対応版）」（非公表）</p>
<p>体調不良や発熱時は寮務係・寮務スタッフに電話もしくはoffice365チャットで報告する。</p>	<p>C-3-01 「コロナウィルスと上手に付き合うために2021 (小山高専学生寮版)」</p>
<p>発熱等の体調不良があった場合は待機場所へ移動し、直ちに自宅療養させる。</p>	<p>C-3-02_「小山高専青嵐寮 寮生活マニュアル暫定版（新型コロナウイルス感染対策対応版）」（非公表）</p>
<p>週に1回PCRモニタリング検査を実施。寮生・寮生スタッフ全員が受けている。</p>	<p>C-3-01 「コロナウィルスと上手に付き合うために2021 (小山高専学生寮版)」</p>
<p>長期閉寮後、寮に戻る際には全員にPCR検査を受けさせている。</p>	<p>C-3-02_「小山高専青嵐寮 寮生活マニュアル暫定版（新型コロナウイルス感染対策対応版）」（非公表）</p>
<p>週に1回PCRモニタリング検査を実施。寮生・寮生スタッフ全員が受けている。</p>	<p>資料なし</p>
<p>長期閉寮後、寮に戻る際には全員にPCR検査を受けさせている。</p>	<p>資料なし</p>

4. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の課外活動について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
<p>新型コロナウイルス感染症に対応した課外活動のルールを定め、小山工業高等専門学校ホームページ等を通して学生、教職員へ周知した。感染拡大状況に応じて随時更新している。</p>	<p>C-4-01 「4月12日以降の課外活動について」</p> <p>C-4-02 「(8月18日改訂) 4月12日以降の課外活動についての変更」</p>

5. 新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業に関するFDの実施により、教育の質の向上や授業の改善に結び付いている事実があるか確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（事実がある場合は提出してください）
FDの内容、実施日、参加者数については、資料のとおり	C-5-01_FD実施状況
FDの成果として、学生から収集したアンケート内容を整理した資料を提出する。このアンケートは「C-5-01_FD実施状況」にあるNo1の研修実施後に収集したもので、No3の研修会で資料として教職員に共有したものである。質問9（2、11～13ページ）で示すように学生から一定の好評価は得ており、No1の研修会の成果はあったものと考えられる。また、質問7（2、4～7ページ）や質問8（2、8～10ページ）についても内容についても、その後の授業改善の参考としたところである。	C-5-02_遠隔授業に関するアンケートまとめ（非公表）